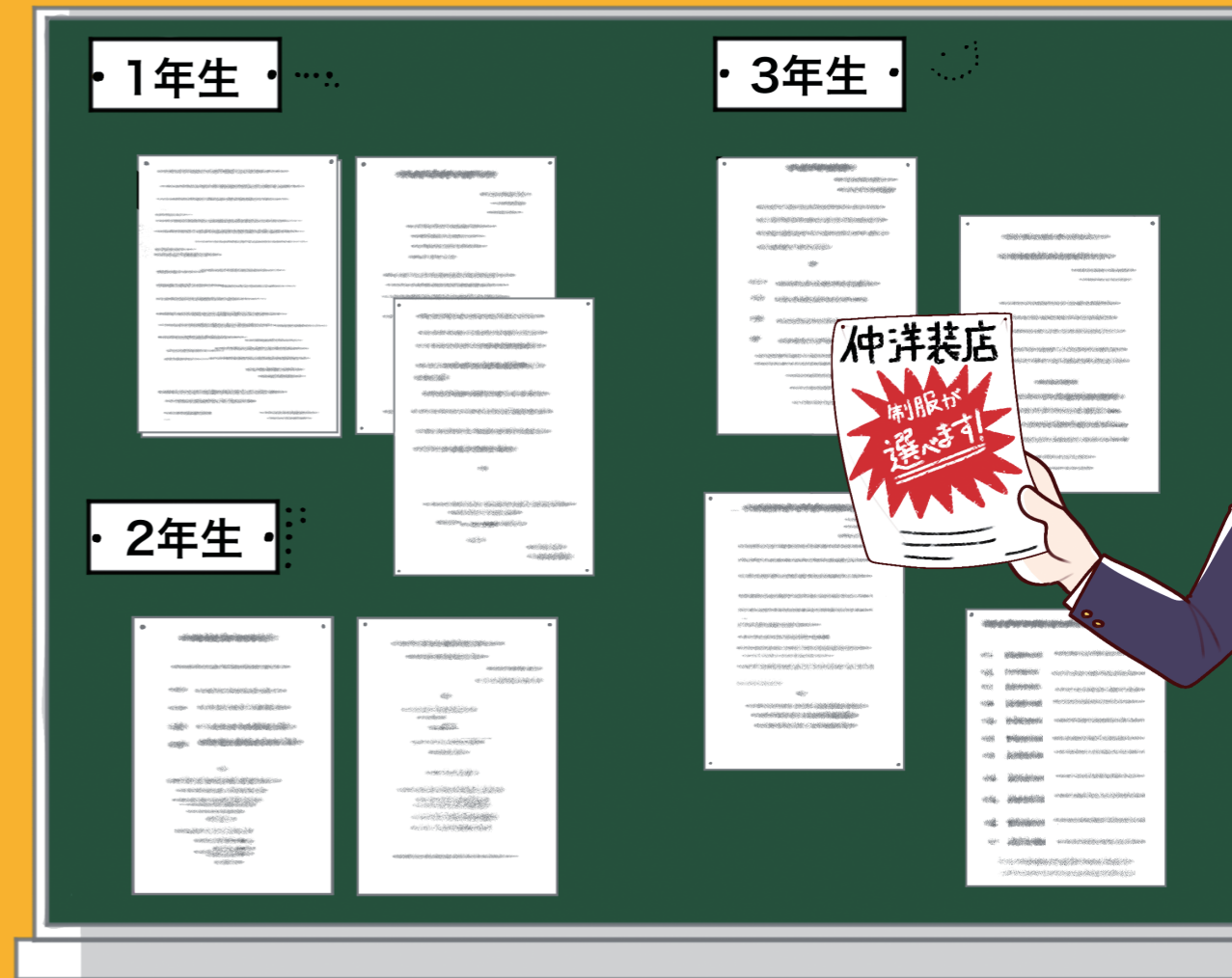
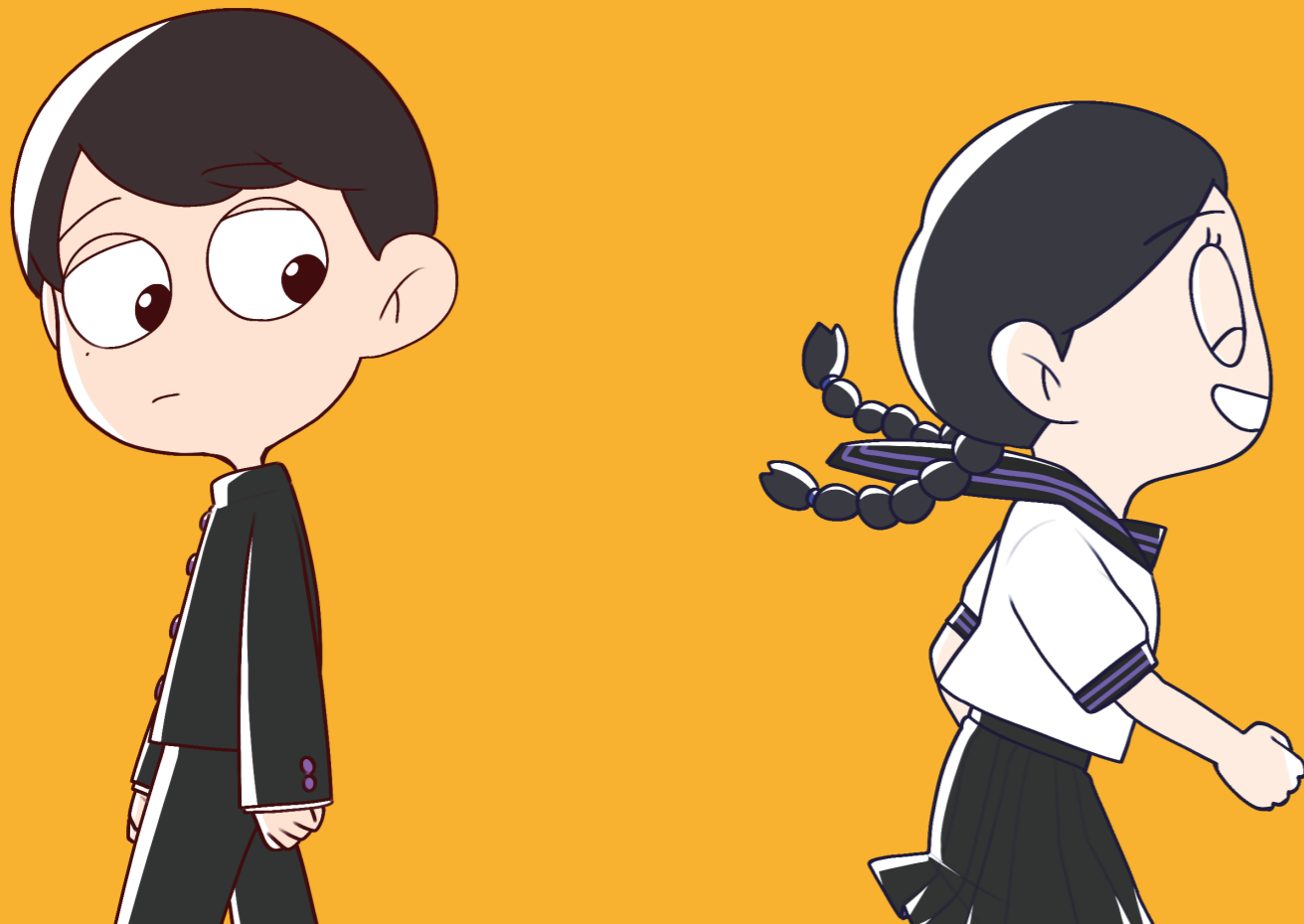
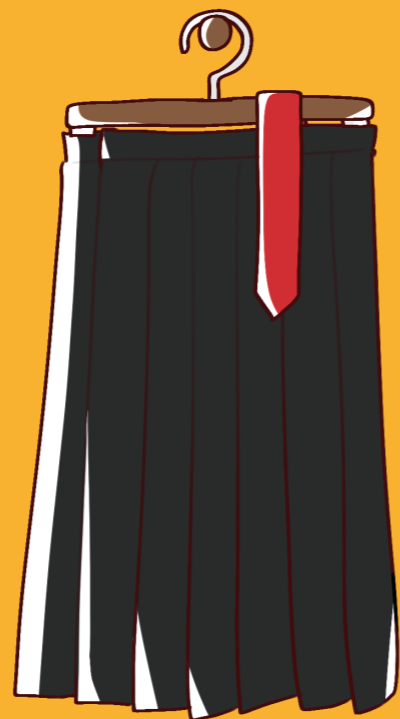
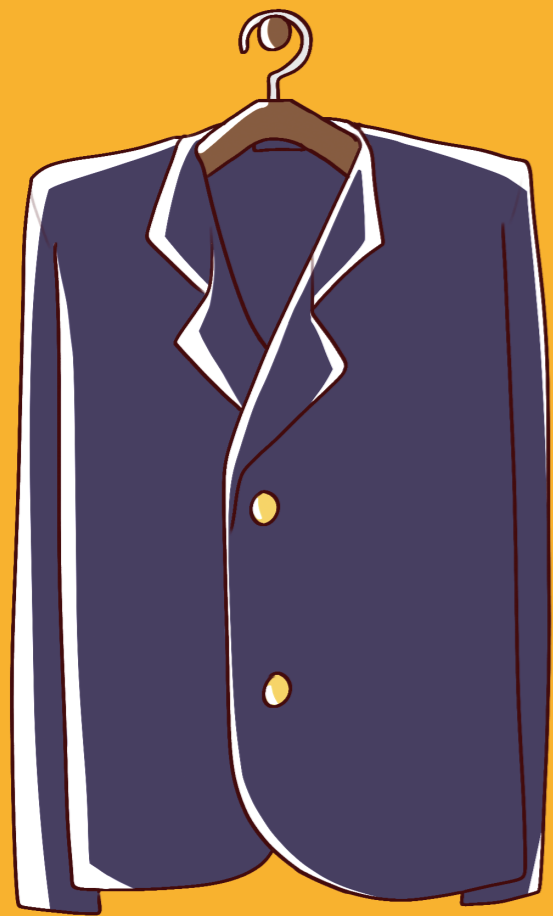


最近学生服が選べる  
学校が増えてきた  
ぼくは昔からスカートをはいている子が  
とてもうらやましかったから



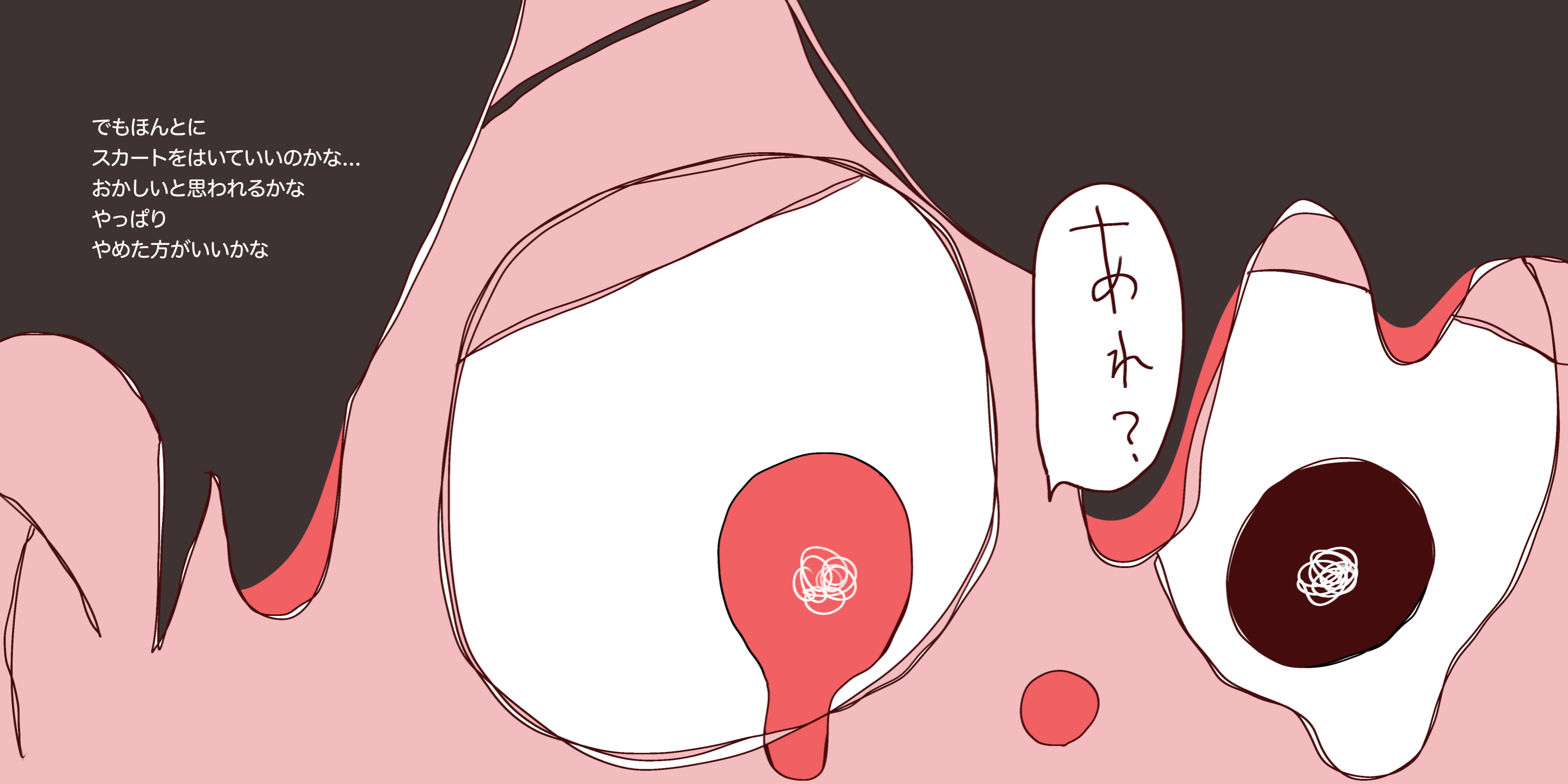


やっとボクも  
スカートがはけるって  
すごく嬉しかった



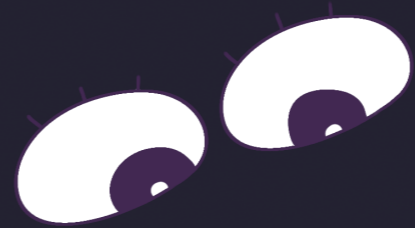
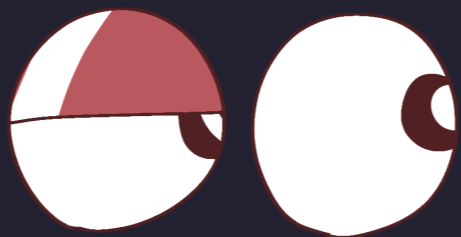
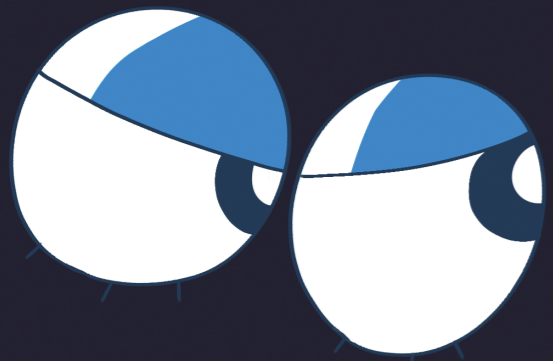
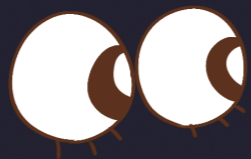
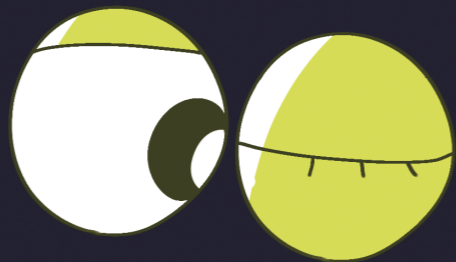
でもほんとに  
スカートをはいていいのかな...  
おかしいと思われるかな  
やっぱり  
やめた方がいいかな

+めね？

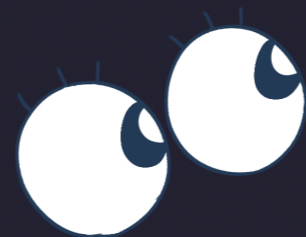




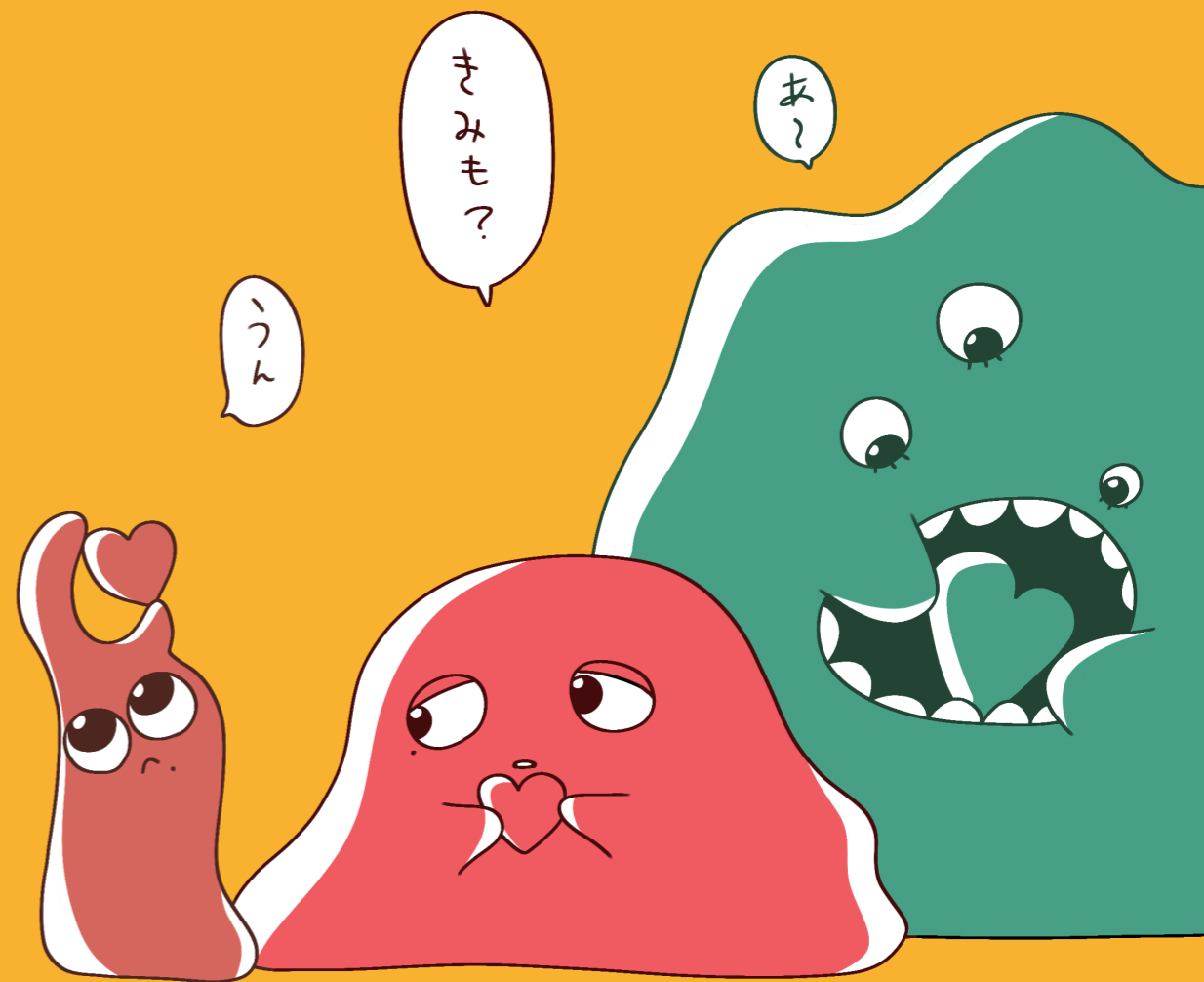
ぼくはまた  
人の目ばかり気にして  
嘘をついて



感情が  
ぐちゃぐちゃになっちゃうんだ



男らしくないとか  
スカートは女の子がはくものだとか  
女らしくないとか  
ズボンは男の子がはくものだとか  
そんな決めつけが  
ぼくたちに嘘をつかせてしまう



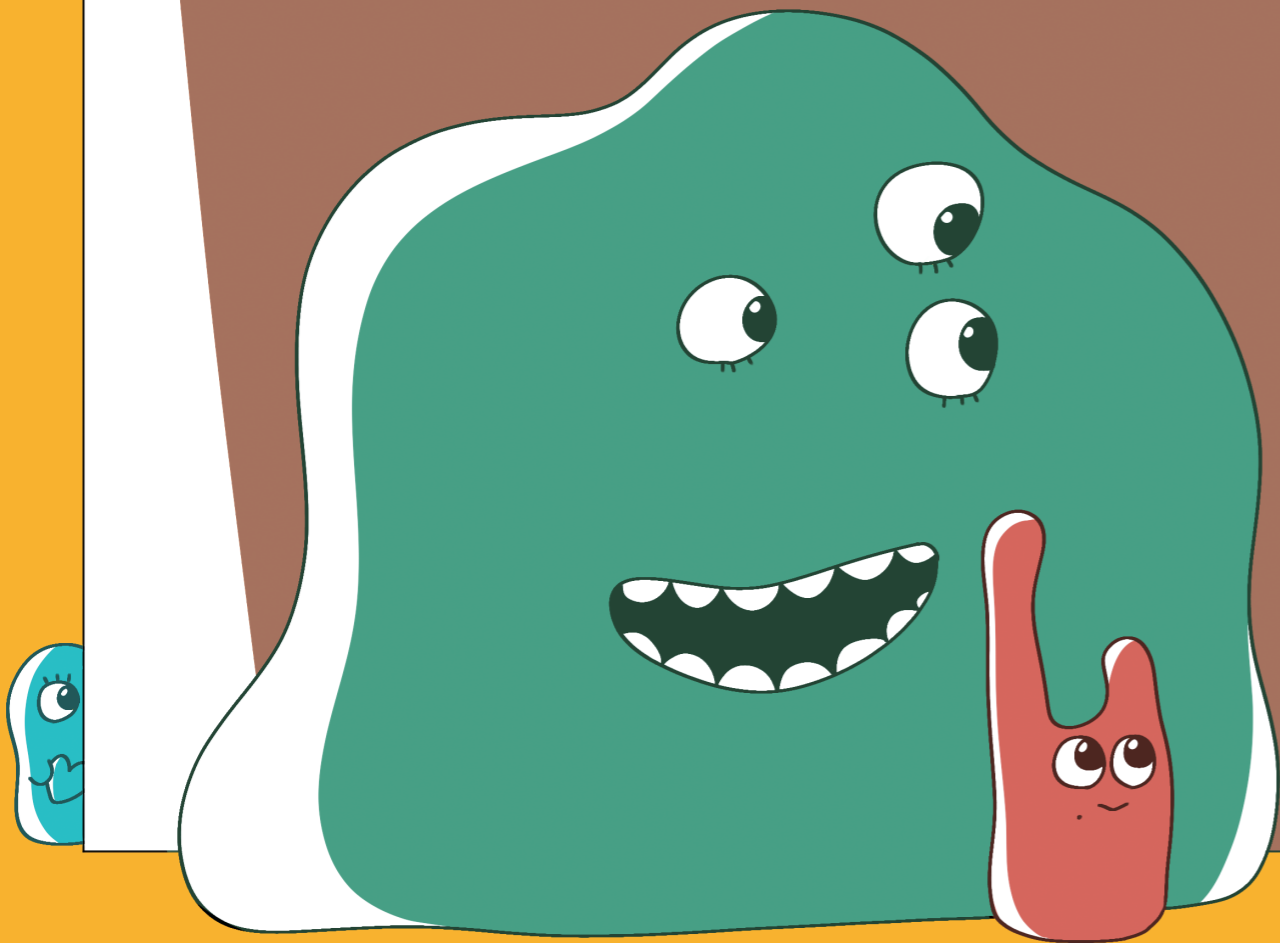
ボクは友だちに聞いてみた  
「男がスカートをはいてたらおかしいかな。  
君はズボンをはく時どうだったの？」



友だちが言った  
「実は私もね  
ズボンをはこうか悩んで  
まわりを気にしてた時期が  
あったんだ



でもねまわりを気にしても  
自分に嘘をついても  
良いことなんて何もないんだって  
気づいたの



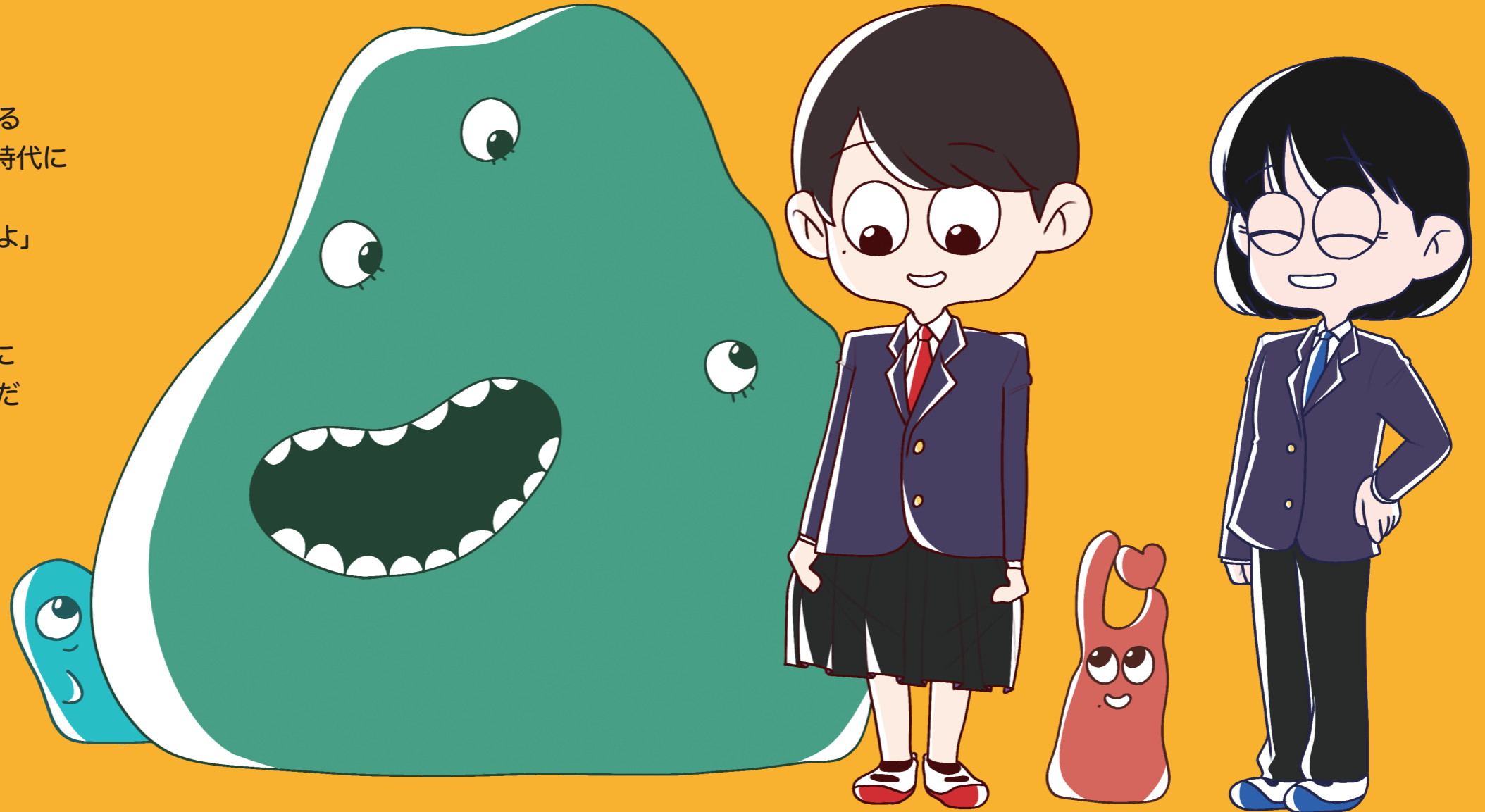
だから自分に正直に  
素直になってみたんだ

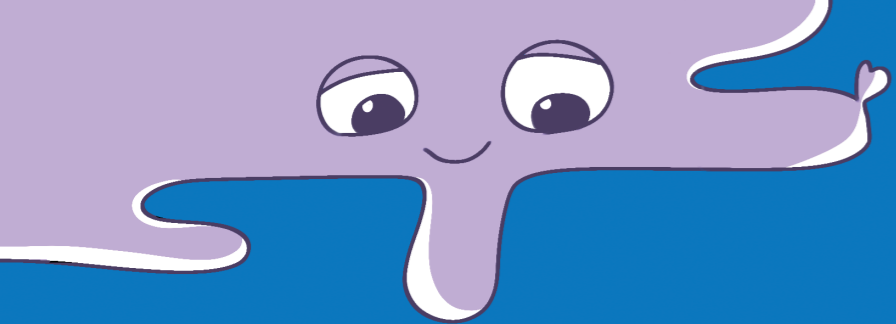




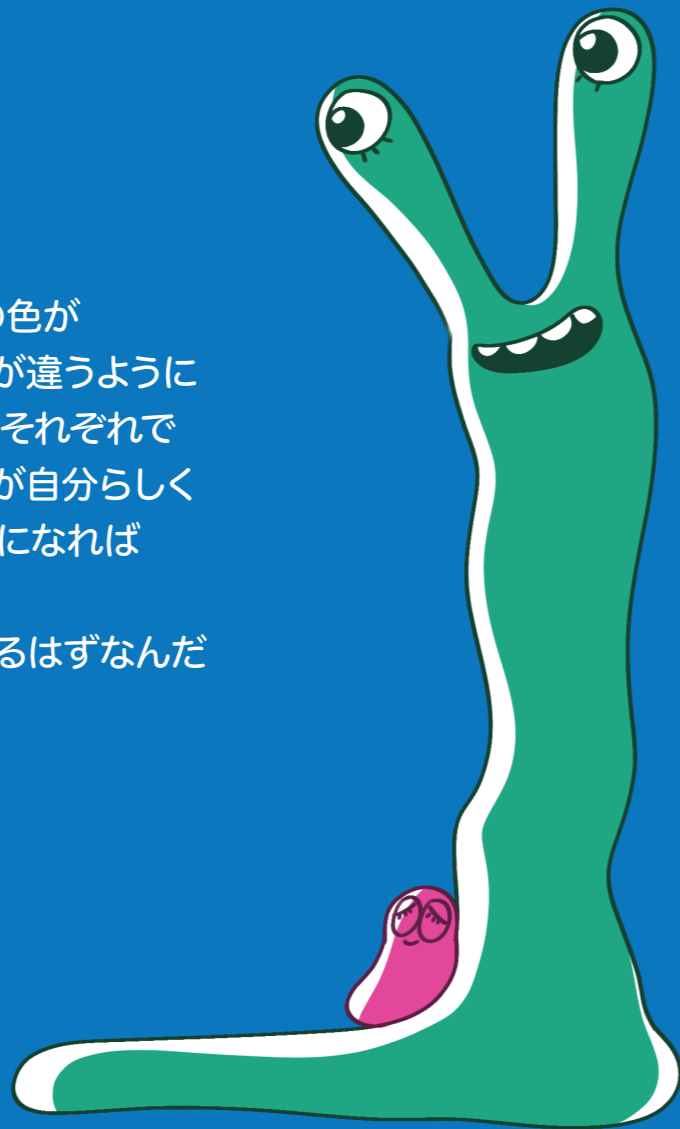
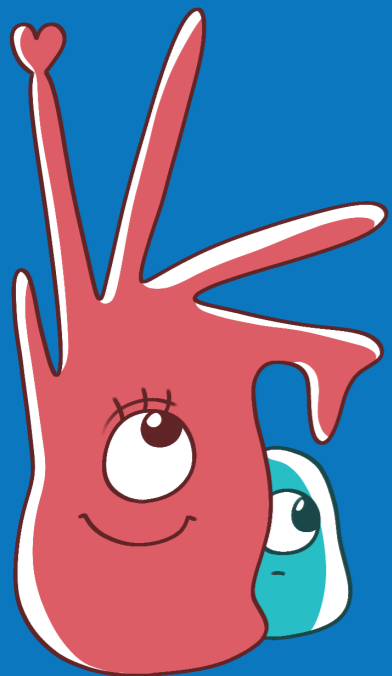
せっかく制服が選べる  
自分らしくいられる時代に  
生まれたんだから  
好きな自分でいようよ」

そしてボクは  
自分らしくいるために  
スカートをはいたんだ





肌や髪や目の色が  
ひとりひとりが違うように  
考え方もひとそれぞれで  
ひとりひとりが自分らしく  
いられるようになれば  
世界がもっと  
生きやすくなるはずなんだ



そうなるには  
はじめから否定をしないで  
相手をお互いを  
理解し合うことが大切だと  
ボクは思う



はとりひとり



絵・文 田畑 美菜

